

自己評価及び保護者による評価 結果票 (保護者)

アンケート実施日: R3年2月10日~2月28日 アンケート回答者: 24名
 アンケート対象者: 30名 アンケート回答率: 80%

自己評価及び保護者による評価 結果票 (職員)

アンケート実施日: R3年2月1日~2月10日 アンケート回答者: 8名
 アンケート対象者: 8名 アンケート回答率: 100%

	自己評価及び保護者による評価 (保護者)				自己評価及び保護者による評価 (職員)									
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	回答数	改善内容	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	回答数	改善内容
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6	0		24/24		① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	2	5	1	工場はしているが、狭い。遊具が足りない。ケールダウンスペースとなる所はあるが、部屋というわけではない。落ち着くスペースを作ったり、事務所を併せて対応している。	8/8	その都度、配置を見直す。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	5	0	利用人数と職員の数が見てわかる訳ではないので。	24/24		② 職員の配置数は適切であるか	6	2	0	送迎でいてほしい時もある。送迎員がいて、その分職員が子供たちに関われる時間が増えた。	8/8	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	12	1	スロープはないので「いいえ」にしました。ホイイスの子どもさんが利用するのは難しいと思ったので。	24/24		③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	2	入口に階段がある。階段等の昇降に不安のある児童に見守りをしている。	8/8	今後不安のある児童には見守りを続けていく。
適切な支援の提供	④ 客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されたか	24	0	0		24/24		④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2	0	担当学年前には出来る限り多くの職員でモニタリング・カンファレンスを行っている。支援計画書の評価を、カンファレンスしながら改善し、保護者との話し合いの報告を職員に行い、実行に移している。	8/8	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	毎週いろいろなイベントを考えてくださるので、子どもたちは嬉しいだろうと思います。	24/24		⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2	0	つながり、改善には至らない。以前の保護者評価表から、行事の案内をしてほしいというニーズに対して対応出来た。	8/8	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	15	2	分からない。こちらが知らないだけで、公園などで交流があるかもしれないので。	24/24	コロナが収束したら、児童館等の利用を再開したい。	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	評価を取りまとめた書類を玄関に設置している。	8/8	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0		24/24		⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	0		8/8	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	23	1	0	よく知っていただいているので、「最近〇〇が出来ようになった」など成長したことを教えてくれたり、一緒に話をしたりすることが多いです。	24/24		⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	5	1	定期的に外部研修に参加しにくい現状がある。コロナのため参加出来ない。	8/8	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	4	0		24/24		⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	サービス計画書を作成する前に、職員同士のカンファレンスを行い、その後保護者と話し合い作成している。	8/8	
保護者への説明等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	9	3	今年度はコロナのことがあるので、なくても仕方ないと思います。コロナなので仕方ないかなど。	24/24	コロナが収束したら、保護者会を再開したい。	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	0	入所時から半年ごとに一定のアセスメントを行っている。今後改善しようという案がある。	8/8	書式を改善してさらに分かりやすくしていく。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	5	0	分からない。苦情を言うことがないので、どのように対応されているか分からないので。	24/24		⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	カンファレンスでの立案定期的にカンファレンスを行っている。	8/8	
	⑫ 子どもや保護者の意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	毎回その日の様子を教えていただいているので、どのように過ごしたか分かり、ありがたいです。	24/24		⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	7	1	0	個人療育を複数の中から選択出来るようにしている。保護者のニーズ等にも耳を傾け、2パターン以上の課題を設定している。	8/8	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	4	0		24/24		⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	使える時間の長さによってイベントを企画したり、個人のトレーニングをしている。手紙の流れを、ホワイトボードに簡単に示し、日々の療育も個々に手帳を用いている。	8/8	
非常時等の対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	23	1	0		24/24		⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0		8/8	
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	9	0	マニュアルをプリントでくださっているものとなるものである。	24/24		⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	1	療育内容の確認はしている。個別トレーニングの内容は確認出来るようにしている。その日のリーダーも決めていて、しかし毎日打ち合わせは出来ていない。	8/8	昼礼を毎日行う。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	8	0	分からない。訓練されているのかもしれませんが、存じ上げないです。知らないだけかもしれません。	24/24	HPで避難訓練の内容や様子を発信する。	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	1	気づいた点などは話している。気付かずに情報共有することはあるが、必ずではない。	8/8	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	20	3	1	毎週土曜日になるとカバンを持ってきて行ったそうにしています。楽しい場所なのだと思います。	24/24		⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証。改善につなげているか	7	1	0		8/8	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	23	1	0		24/24		⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0		8/8	

関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	2	0	個別支援・集団活動に余暇の時間も加え活動している。	8/8	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	児発管主体で参加出来ている。	8/8	
	21	学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0		8/8	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1	実例がない。	7/8	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	1	すべてに児童に対して行っているわけではないが、必要に応じて情報共有を図ることはある。	8/8	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5	0	実例がない。(機会がない。)	8/8	
	25	児童発達支援センター発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	0	岡山発達障害者支援センターの研修を受けている。研修を受けてきていたが、時期的に滞っている。	8/8	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	2	公費で一緒に遊ぶことがある。コロナのため活動出来ていない。児童館へ行くことはあったが、一度限りになっており、その後交流はない。	8/8	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3	コロナのため活動出来ていない。協議会の方からの接点がない。	7/8	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	半年に一度以上担当者会議を行っている。月に一度その様子を配布している。	8/8	
保護者への責任説明等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	1		8/8	
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	利用開始(契約時)に併せて説明している。	8/8	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	0	一か月の様子をお伝えする中で、保護者が相談事を記入する欄を設けている。相談件数は少なく、記入されていても、対応できない時もある。	8/8	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	1	コロナのため出来ていない。保護者が集まれる機会は年に二回程作っている。	8/8	コロナが落ち着いたら開催を再開したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0		8/8	
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0		8/8	今後HP等で発信する。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0		8/8	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0	送迎時、何かあれば言葉で伝えていく。ノートや一か月の様子などを通して、情報交換をしている。	8/8	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	4	コロナのため出来ていない。時期的に出来ていないが、高齢者施設への懇話等に行っていた。	8/8	コロナが落ち着いたら再開したい。
緊急時対応の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	1	マニュアルごとに周知の度合いが違う。	8/8	防犯マニュアルを作成する。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか	6	2	0		8/8	
	④0	虐待を防止するため、職員の研 修機会を確保する等、適切な対 応をしているか	5	3	0	マニュアルがある。	8/8	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、組織的に決定し、子ど もや保護者に事前に十分に説明し了解を 得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	5	3	0	身体拘束の許可は必要に応じて もらっているが、別紙を用意し ているため、放課後等デイサー ビス計画へは記載していない。	8/8	
	④2	食物アレルギーのある子どもに ついて、医師の指示書に基づく 対応がされているか	4	4	0	アレルギーの把握には 務めているが、医師の 指示書はない。	8/8	
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して 事業所内で共有しているか	8	0	0		8/8	